

ピンクリボン ミニウォーク

来月10日、さいたま新都心

今月は乳がん撲滅を訴える

乳がん月間。県内ではその締めくくりとして、11月10日にJRさいたま新都心駅周辺で「ピンクリボン・ミニウォークin埼玉」が開催される。主催するピンクリボン運動推



「検診で乳がんを撲滅しましょう」と訴える柵山美穂さん(右)戸田中央医科グループの女性職員たち(左)戸田市

進埼玉県委員会会長の中村隆俊・戸田中央医科グループ会長は「検診で早期発見すれば治せることを全県に発信したい」と訴えている。

裏方を務めるのが、同医科グループの若い女性職員たち約20人。中村さんの会長室で、参加者に配る参加賞の袋詰め に忙しい。メンバーの柵山美穂さん(21)は「ピンクリボン運動は手応えを感じている。検診率アップのために、もっと盛り上げたい」。参加賞の中身については「いろいろた くさん。中身は秘密です」。後輩の榎本紘乃さん(20)は「日本では11人に1人が乳がんになる。他人事ではない。私も何かしたいという思いで参加した」。

柵山さんは岩手県花巻市出身。自宅近くには岩手山につながる森があり、キノコ採りや秘密基地づくりを楽しんでいた。さいたま市見沼区出身の榎本さんは、実家の近くを

流れる見沼代用水が好きだといふ。2人は「母はまた40代。検診と自己診断を受診してもらいます」と口をそろえた。



ミニウォークは11月10日午後3時半から、けやきひろばで受け付け。そこからクーンシティまでを往復する約1・8キロを歩く。途中のさいたま赤十字病院前で乳がん自己検診などのワークショップがある。ゴールの同ひろばで午後5時から、歌手の早見優さんのピンクリボンショー。それに先立ち、今月27日午後6時からJR大宮駅前の大宮ソニックシティ鐘塚公園で、ピンクリボン・ライトアップ点灯式と女優の生稲晃子さんのトークショーがある。